



iPad につながる理科実験用センサーユニットを開発

～教育現場のニーズに応える ICT～

大阪教育大学では iPad に直結して電圧、電流や温度などを計測できるセンサーユニットを開発しました。センサーで測定した値を iPad の画面に数値・メーター・グラフにより表示します。児童・生徒の発達段階に応じて表示を変えられるようにしており、小学生から高校生まで幅広く使用できます。アナログメーター表示により、教育現場で重視される技能〈数値を読み取る力〉の育成も実現可能にしています。（センサーユニットのサイズ：幅 141mm×高さ 59mm×奥行 81mm, 重さ：290 g）

国内の教育現場に iPad 等タブレット端末が普及し始めています。その可能性には大きな期待が寄せられています。その期待に対する、理科教育での活用についての大阪教育大学からの一提案です。センサーユニットは企業との連携により、2013 年中に市販を予定しています。



理科実験用センサーユニット



児童が使用している様子

【問合せ先】

〈研究内容について〉

大阪教育大学 科学教育センター 特任准教授 仲矢 史雄

Tel. 06-6775-6693 E-mail: nakaya@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

〈取材等について〉

同 総務企画課総務広報係

Tel. 072-978-3344 E-mail: kouhou@bur.osaka-kyoiku.ac.jp